

令和6年度 森林環境譲与税の使途

事業区分	事業名	事業総額（千円）				事業内容	実績	税導入の効果（総括）
			うち令和6年度の 森林環境譲与税 （千円）	うち基金取崩 額（千円）	うち他の財源 （千円）			
② 意向調査、集積計画等作成	森林経営管理事業	4,873	4,873	0	0	森林の現況調査や森林経営管理法に基づく森林所有者への意向調査のみ実施（面積145ha、筆数691筆、人数297名）。	東田中地先におけるアンケート調査の実施 （面積約117ha、筆数490筆、人数256名）	森林経営管理事業では、令和2年度より森林経営管理制度に基づく意向調査を実施し、集積及び配分計画の策定等を進めている。令和6年度では、東田中地先における森林所有者を対象にアンケート調査を行い、回答率は約59%であった。今後、この結果を基に森林経営管理制度による森林整備を実施するための計画を策定していく。令和7年度以降も意向調査等の実施を予定している。 木材普及促進事業については、令和5年度より森林資源の循環利用の意識醸成及び木の伐採から加工までの供給体制を地域で確立することを目的に、関係機関と連携し、市内に新築住宅を建てる方に御殿場産木材「ごてんばっ木」を贈呈する普及啓発事業を実施している。令和6年度では、新築住宅14棟へ贈呈することができた。また、PR事業で作成した木製ベンチを令和7年度以降に活用し、市内外問わず「ごてんばっ木」を広く普及していくことを予定している。 森林環境教育事業については、令和5年度より市と関係機関が連携し、小学5年生の社会科の授業を活用し、林業について学んでもらうため、林業に働いている技術者等を派遣し「出前授業」を行っている。令和6年度では、市内3校139名へ「森林ESD出前事業」を行うことができた。令和7年度以降も継続していき、引き続き森林教育に寄与していく。
③ 私有林整備	森林整備補助事業	6,642	2,602	0	4,040	森林の多面的機能の維持増進等を目的として市内森林の整備を促進するため、人工造林、間伐等の事業を行う者に対する補助を行う。	東田中及び深沢地先 間伐面積：5.74ha 作業道開設：1,178m	
⑯ その他 （木材・普及啓発関係）	木材普及促進事業	4,539	4,539	0	0	商工会、市木材協同組合が連携して行う、市内に住宅を新築する市民に対し御殿場産材の贈呈及び職人技のPR活動等の事業へ助成。	「ごてんばっ木」柱材プレゼント事業 14棟 約32㎡ 「ごてんばっ木」PR事業 ごてんばっ木製ベンチの作成、ごてんばっ木フェアへの出展	
③ 私有林整備	樹種転換推進事業	476	476	0	0	広葉樹等を主体とした森林の転換に必要な整備等の実施。	塚原地先における樹種転換用の苗木600本 樹種転換地の地植え	
⑮ 森林・林業・木材普及活動等	森林環境教育事業	3,529	3,529	0	0	森林や林業に対する理解を深めてもらうことを目的とした森林整備体験等を実施するための道具の購入。	木材加工機材購入 1機	
⑯ その他 （木材・普及啓発関係）	森林環境教育事業	264	264	0	0	市内の小学校5年生を対象に、森林教育を目的とした事業（森林ESD出前事業）を実施するもの。	小学5年生を対象に市内3校にて森林ESD出前事業を実施。 神山小学校 33名 原里小学校 61名 高根小学校 45名	
⑯ その他 （木材・普及啓発関係）	J-クレジット事業	1,056	1,056	0	0	J-クレジットを創出した際に生じた委託費用等。	委託件数1件	
⑯ その他 （木材・普及啓発関係）	森林環境教育事業	1,599	1,599	0	0	市内で生まれた子供を対象に、木を身近に感じてもらうため手形をプリントした木の記念品をプレゼントする事業。	記念品プレゼント件数185件	
⑰ 基金積立	森林環境譲与税基金積立	11,502	11,502	0	0	次年度以降に実施する森林整備事業等に充当するための積立。	令和6年度以降に実施する林道整備等に備えるため、一部基金に積み立てた。	
計		34,480	30,440	0	4,040			